

みんなが推薦する 私のすきな街の風景 ⑦

雪の栄橋 ⑫最終回

上幟町



凍てつくような冬の朝。雪が街の音を吸い込んでいるように静かです。川面も鋭く澄んだ冷気を放っています。

明治 39(1906) 年に豪商・熊谷栄次郎によって架橋され、その名の一字から命名された栄橋。最初は木橋でしたが、昭和 3(1928) 年の太田川氾濫により流失し、昭和 5(1930) 年に鉄筋コンクリートの橋として再架橋されました。

原爆被災の折にも落橋せず、その後修復・拡幅工事を経て現在に至っている被爆橋梁です。(写真・河野宏志さん、文・片山典子さん)

みんなが推薦する「私のすきな街の風景」。
すてき制作スタッフ（ボランティアレポーター）
が編集します